

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023年2月15日

事業所名 こどもサポート教室「あいあい」 静岡インター校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		必要に応じてロールカーテンで仕切りを作っています。	移転したことにより、スペースの確保ができるようになりました。
	②	職員の配置数は適切である	6		法令で必要とされている配置数に加え、保育士もしくは児童指導員も配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6		移転し、事業所が1階にあります。必要に応じて玄関まで迎えに行っています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	1	毎朝支援前に全職員で清掃・除菌を行っています。	絨毯のコロコロかけなども強化していきます。
業務 改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	1	毎朝ミーティングを行い、職員間で話し合う機会を設けています。	担当制ではない為、支援の目標設定について、職員間できちんと共有していきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		毎年事業所内評価を行い、改善に努めています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6		毎年実施し、意向を把握し、業務改善に努めています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	2		第三者による外部評価については検討中です。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		定期的に社内研修を行い、資質の向上に努めています。	
適切な 支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6		担当が実施したアセスメントを元に全職員で会議を行い、情報共有後、計画を作成しています。	

援 の 提 供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1	コグトレなどを支援プログラムに取り入れています。	適したアセスメントツールの情報を収集し、取り入れていきます。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	1	更新のある際にも速やかに差し替えを行っています。	地域との関わりの難しさを感じています。移転をしたのでこれからより関係を深めていけるよう努めていきます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6		支援時に、適宜確認しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		全職員で立案し、検討した上でプログラムの作成を行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		お子さんの発達や興味を意識したり、季節に合ったプログラムを行ったりと日々試行錯誤しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6		祝日など月に1回程度小集団活動も行っています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		毎朝行うミーティングで支援内容や役割分担について丁寧に確認をしています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	2	毎朝のミーティングや支援プログラム作成の際に支援時に気づいた点を共有しています。	支援終了後の実施は難しいですが、翌日のミーティングで情報共有を行っています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		担当制ではないので、担当時の記録や引き継ぎをより丁寧に行い、次の支援の改善に繋げています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6		定期的に職員会議を行ったり、保護者の方と話をしたりして、計画の見直しを行っています。	

関係機関 や保護者との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6		担当職員が参加し、情報共有を行っています。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	2	関係機関と連携を図りながら計画を立て、支援を行っています。	今後も様々な関係機関と連携を図り、よりよい支援を行っていきます。
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3	3	現在、医療的ケアの必要なお子さんのご利用はありません。	ご利用いただく場合は各関係機関と連携を図り、支援を行っていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4	2	現在、医療的ケアの必要なお子さんのご利用はありません。	ご利用いただく場合は、お子さんの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えていきます。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	3		保護者の方のご希望に応じて、情報共有と相互理解を図ります。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	3	学校見学等にも参加し、情報共有を行っています。	保護者の方のご希望に応じて、情報共有と相互理解を図ります。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1	専門機関と連携を図り、助言や研修を受けています。	移転をしたので、近隣の支援センターや専門機関の研修にも積極的に参加していきます。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		6	機会に恵まれておりません。	機会があれば参加したいと思います。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		6		機会があれば積極的に参加したいと思います。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		支援後のフィードバックや事業所内相談を通して、様子を伝えあい、共通理解を持てるようにしています。	
㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	2	他校舎でペアレント・トレーニングを開催し、参加を希望された方もいました。	ペアレント・トレーニングの研修機会を設けていきたいと思っています。	

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		契約時や内容変更があった際に管理者、児童発達支援管理責任者より説明を行っています。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6		契約時や内容変更があった際に管理者、児童発達支援管理責任者より説明を行っています。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		毎回支援後にフィードバックの時間を設け、相談しやすい環境づくりに努めています。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	4		保護者会の実施については検討中です。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6		希望があった際には電話による相談や来所時に面談を行う等の対応をしています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	4	LINE やブログで活動の様子等の配信を行っています。	定期的な会報の発行は行っていないので、今後検討していきます。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	6		全職員が個人情報の取り扱いについて十分注意することを徹底しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		視覚支援ツールを活用する等、利用者さんに合わせた配慮を心がけています。	
非常時等の対応	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		6		地域との連携については検討中です。
		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6		定期的に防犯訓練や不審者訓練等に取り組んでいます。昨年度に引き続き感染症対策の研修も行っています。	

④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		定期的に職員間で実施したり、利用者さんに参加してもらったりして、非常時に備えています。	
④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6		契約時と年に1回、面談シートの記入をお願いしています。	
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	4	契約時と年に1回、面談シートの記入をお願いしています。	現在、食事の提供はありません。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		職員間で小さなヒヤリハットを共有し、大きな事故を未然に防げるように注意しています。	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		虐待防止の研修を行い、職員間で共有しています。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6		契約時に保護者の方に説明をしたり、個別支援計画への記載をしたりしています。	マニュアルを見直しや同意書の作成も検討しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」静岡インター校

保護者等数（児童数）：4 回収数：割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3			1		法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2			2		法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士1名以上配置（常勤換算による算定）しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4					移転して事業所が1階となったことや支援室も壁の色を変えたことでわかりやすくなっていると思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4					毎朝清掃、除菌を行うようにしています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2			2		担当とのフィードバックや相談支援でのお子様や保護者のニーズを支援計画に取り入れて作成しています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2			2		相談支援事業所の計画書を保護者からのモニタリングを基に全職員にて会議を行い個別支援計画書の作成をしています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2			2		支援プログラム作成時には必ず個別支援計画を確認し、計画に沿った

							支援を行っています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3			1	様々な指導員が担当することでプログラムの固定化がないよう努めたり、その時の興味に合ったものを取り入れたりと日々試行錯誤しています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	1		現時点で交流の予定はありません。ご要望があれば検討していきます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	1			契約時や変更のあった際にご説明しています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2	2			契約時とその後は誕生日更新の6ヶ月毎に個別支援計画書の見直しを行いご説明させていただいています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2	2			ペアレント・トレーニング等につきましては検討中です。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3	1			支援の様子を見て頂いたり、支援後のフィードバックでお伝えしたりすることで共通理解ができるように努めています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	1	1		契約時と誕生日更新の6ヶ月毎にモニタリングを行っています。事業所内相談も随時行っていますので何かありましたらお声掛けください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	3		保護者会等につきましては検討中です。

	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	1			その都度個別にて対応させて頂いています。お声掛けください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2	1	1		顔の見える関係で話しやすいように心掛けています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3		1		ブログやLINEで発信させて頂いています。写真にはスタンプなど加工し個人が特定できないよう配慮していますが、契約時やその都度、掲載を希望されないか確認を致しますので、教えてください。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3	1			全職員が個人情報の取り扱いについて注意を徹底しています。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1	1	2		入り口に掲示してあります。いつでもお手に取ってご覧いただけます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	1	2		契約時にご説明していますが、定期的に職員による地震・火災・不審者・水害などを想定した避難訓練を行っています。子ども参加でも行っています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3	1			その日のお子さんの様子に合わせて支援内容の調整をおこなっています。「楽しかった」「また来たい」という気持ちになって帰ることができるように心掛けて支援をしています。

								お子さんの成長の瞬間に携わることができ、感謝しています。今後も保護者の方と一緒に歩んでいきたいと思えます。よろしくお願ひ致します。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3	1				

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。